

○ 個人

名称	主な活動地域	主な功績	推薦団体
しまだ けんじ 島田 賢治	全県	<p>環境カウンセラー及び環境教育インストラクターの資格を活用し、水環境保全の環境学習を多数実施している。17年以上にわたり環境保全活動及び環境教育に従事しており、2012年から小学生向けの出前講座を本格的に実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生を対象とした水環境教育の推進(2012年から、延べ294校、12700名受講) ・県民を対象とした環境教育の推進(環境講座を2011年から実施、延べ11か所) ・国際環境人材の育成(発展途上国の行政官等を対象に、2011年から2017年度に延べ12回実施) 	NPO法人ふくおか環境カウンセラー協会
たけい よしあき 武井 善昭	朝倉市	<p>合併以前の甘木市では甘木市環境ビジョン推進協議会の会長を11年勤めた。朝倉市となってからは朝倉市環境アクション協議会に市民枠から選出され、協議会設立当初から令和5年3月まで13年間協議会の顧問として活動を行い通算24年以上、環境行政に尽力した。</p> <p>朝倉市環境基本計画、第二次朝倉市環境基本計画の策定にも朝倉市環境アクション協議会顧問としてかかわっており、基本計画の方針作成に尽力した。</p> <p>2024年 朝倉市表彰 一般表彰 環境保全功労受賞</p>	朝倉市
たむら こうさく 田村 耕作	福岡市	<p>1998年6月から福岡県の環境保全指導員に就任し、自然環境の保護・保全のために積極的に活動を続けている。また、所属する日本野鳥の会福岡支部の一員として、福岡市内で開催される野鳥観察会等の実施に協力し、参加者に身近な生きものについて解説するとともに、自然観察の楽しさや自然環境の保護・保全の大切さを伝えている。福岡市内の公園等で、野鳥を中心とした観察・記録活動を継続して実施し、自然保護にも貢献している。</p>	自然環境課

<p>つるた 鶴田</p> <p>よしあき 義明</p>	<p>福岡市</p>	<p>1997年から現在まで福岡市が主催する「環境わくわく出前事業」をはじめ小学校や保育園でゲストティーチャーとして自然体験学習などの指導に従事。これまでに50校以上の小学校、保育園で開催しており、受講した子供たちの学習意欲の向上につながっており、7000通を超える感想文などが届いている。子どもだけでなく、大人への講座講師として福岡市水道局主催「水源の森・春秋の植物観察会」、朝日カルチャー講座「野外の自然観察」、福岡教育大学にて講座「体験活動の指導法」など多数活動の実績がある。</p> <p>2022年 福岡市環境行動賞 最優秀賞受賞</p>	<p>福岡市</p>
<p>とがみ 戸上</p> <p>ともひろ 智広</p>	<p>筑豊 地域</p>	<p>(公社)福岡県産業廃棄物協会筑豊支部が実施する不法投棄物撤去事業(クリーンキャンペーン)や清掃活動などに長年にわたり率先垂範して参加した。</p> <p>2010年(平成22年)から(公社)福岡県産業廃棄物協会筑豊支部の理事に就任し県民の生活環境の保全及び意識啓発に貢献した。2016年(平成28年)からは協会理事として次世代の育成などにも尽力した。2022年(令和4年9月)の筑豊支部クリーンキャンペーンにおける産業廃棄物撤去作業では率先垂範して現場の指揮監督を行い、統括現場責任者として中心的役割を果たした。</p>	<p>(公社) 福岡県 産業資源 循環協会</p>
<p>なかやま 中山</p> <p>ひろふみ 裕文</p>	<p>春日市</p>	<p>2012年5月から春日市環境審議会委員、2014年5月から春日市環境審議会副会長を務め、第3次春日市環境基本計画(2021年3月)の策定に際し、春日市環境審議会副会長として分析等策定に尽力した。また、第3期春日市地球温暖化対策実行計画、春日市一般廃棄物処理基本計画の策定に際し分析等を行い、長年にわたって春日市の環境行政の推進に多大な貢献をした。</p>	<p>春日市</p>